

令和6年7月5日  
生活文化政策部

## 世田谷区立世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー整備方針（案）について

### （付議の要旨）

世田谷区立世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー整備方針（案）を取りまとめたので決定する。

## 1 主旨

清川泰次記念ギャラリーは令和8年度に築65年を迎えることから、令和4年度に長寿命化調査を実施し、コンクリート強度や中性化進行度等の調査結果及び隣地建物との距離等を踏まえ、「長寿命化不相当」との結論が出された。

世田谷区第4期文化・芸術振興計画の将来像に掲げた「誰もが文化・芸術を楽しめるまち 世田谷」の実現に向け、区民が文化・芸術に触れる場であり、区民の文化・芸術活動発表の場である当施設の重要性を鑑み、清川泰次記念ギャラリーを改築することとして「世田谷区公共施設等総合管理計画」の取組み方針に基づき整備方針（案）を取りまとめたので決定する。

## 2 現施設の概要

### （1）施設開設の経緯

平成13年に区内在住の画家である故清川泰次氏の遺族より、区の文化振興を目的として、住居兼アトリエであった土地建物及び作品等の寄贈を受けた。

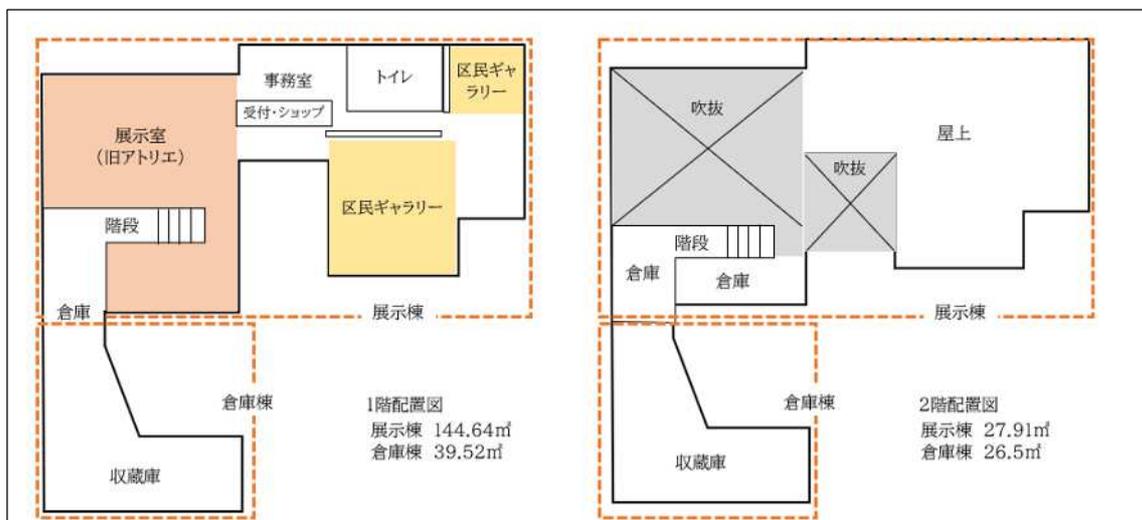
このことを受け、区は世田谷美術館分館として清川泰次記念ギャラリーを整備し、平成15年に開館した。本ギャラリーでは、清川泰次氏の作品を展示するとともに区民ギャラリーを併設し、区民の文化活動を発表する場として運営することとしている。

### （2）主な施設機能

展示室（約55㎡）…清川泰次作品の収蔵品展を2期に分け通年実施

区民ギャラリー（約35㎡）…区民の創作活動の発表の場として貸出

収蔵庫…清川泰次氏の作品約700点及び資料等を収蔵



## (3) 施設の利用状況

	R1	R2	R3	R4	R5
収蔵品展					
入場者数	2,001 人	965 人	1,537 人	1,490 人	1,906 人
収納金	246,010 円	136,750 円	188,340 円	244,540 円	225,480 円
区民ギャラリー					
利用団体数	39 団体	9 団体	32 団体	34 団体	43 団体
入場者数	4,839 人	938 人	3,491 人	3,569 人	5,188 人
利用料金	327,170 円	263,850 円	439,960 円	647,590 円	596,960 円
利用率	93%	29%	70%	77%	100%
入場者数合計	6,840 人	1,903 人	5,028 人	5,059 人	7,094 人
収納金合計	573,180 円	400,600 円	628,300 円	892,130 円	822,440 円

## 3 整備方針の概要

## (1) 基本的な考え方

当分館は世田谷美術館分館で唯一区民ギャラリーを有し、区民のアート活動等を支援する施設であり、区の文化・芸術のブランド力向上に大きく寄与してきた。また、成城学園前駅から徒歩5分の立地であり、地域を象徴する文化施設の1つである。

コロナ禍には区民ギャラリーの利用率は低下したが、令和5年度には100%の稼働率となった(年末年始及び展示替え期間の休館日を除く予約枠43週中、43週の利用)。区民ギャラリーのニーズは高く利用料収入の見込みもあることから、区民ギャラリーの拡大を含めて検討する。

区民ギャラリーについては、区内アーティストの活動の場としても活用し、若手アーティストの作品展示を定期的を開催するなど、世田谷区第4期文化・芸術振興計画に基づくアーティスト支援に向けた取組みを進める。

美術館としての存在感を出すため、通りから一目でギャラリーとわかる工夫や、広報の充実等により清川泰次記念ギャラリーの存在を知ってもらう取組みを進めることで入場者数向上を図る。

展示棟と倉庫棟を一体的に整備し、展示及び収蔵の機能強化を図る。

ふるさと納税制度を活用した寄附を呼び掛け、整備費用に充てることとする。

## (2) 敷地・施設概要

所在地	世田谷区成城2-22-17
敷地面積	599.88 m <sup>2</sup>
建物概要	展示棟：鉄筋コンクリート造一部補強コンクリートブロック造 昭和36年建築(築63年) 倉庫棟：木造 平成15年建築(築21年) 延床面積 238.57 m <sup>2</sup> (1階 184.16 m <sup>2</sup> / 2階 54.41 m <sup>2</sup> )
都市計画等	第一種低層住居専用地域 / 容積率：80% / 建ぺい率：40% / 第1種高度地区 / 防火指定なし

## 施設案内図



## (3) 整備する建物の概要

## 延床面積

施設全体の延床面積は現行の施設規模と同等の約 240 m<sup>2</sup>を想定する。

## 設置想定諸室、設備

展示室（常時稼働の温湿度管理設備）、区民ギャラリー、受付・物販スペース、事務室（3人分）、バックヤード、ユニバーサルトイレ、収蔵庫、駐車場（障害者用・搬入作業用として2台分）、駐輪場

用途に関しては、建築基準法の許可を取得予定

## 4 概算経費

## (1) 概算事業費（設計費、建築工事費、解体費）

合計 約 2.3 億円

（内訳）建築工事費 約 1.8 億円

設計費 約 0.2 億円

解体費 約 0.3 億円

概算事業費には、外構・植栽・駐輪場等の整備費は含んでいない。

## (2) 施設維持管理費（光熱水費、委託料）

約 2 千万円 / 年

同施設の過去データから、ZEB改築による光熱費削減額を考慮した金額

## 5 今後のスケジュール（予定）

令和 6 年 7 月 区民生活常任委員会（建物整備方針）

令和 6 年度中 基本構想

令和 7 年度 基本設計

令和 8 年度 実施設計

令和 9 年度 解体・新築工事

令和 10 年度 リニューアルオープン